

【特別支援学級（自閉症・情緒）の教育計画】

1 学級教育目標

- 基本的な生活習慣の確立とともに、自主的に活動できる生徒を育てる。
- お互いに個性を認め合い、思いやりの心をもって、ともに学びあうことのできる態度を養う。
- コミュニケーション能力を育て、いろいろな人と関わる力を養う。

2 学級経営方針

- 集団生活を通じて、人とのふれあいを大切にし、社会生活への適応性を養う。
- 基本的な生活習慣の確率を目指すとともに、情緒の安定をはかる。
- 家庭との連絡を密にし、共通理解をはかる中で信頼関係を深める。
- 生活の中で生かすことのできる基礎的な学力を自立活動の時間を通じて身に付けていけるよう取り組む。
- 日々の生活における様々な困難を、工夫改善できる力を養う。

3 学級経営の計画

(1) 学習の指導計画

- ・ 通常の学級の教育課程に準ずる。生徒の発達状況を観察しながら自立活動を促す。
- ・ 交流学級で行っている学習を支援するとともに、個人の学習状況に応じた課題に取り組めるようにする。
- ・ 他の教員と協力して個別支援を行う。
- ・ 交流学級の学習や全校行事等に参加する中で、集団の中で活動できる力を養う。
- ・ 自立活動を通し、学習上、生活上の困難を改善・克服できるよう支援する。

(2) 環境整備の計画

- ・ 落ち着いて生活や学習ができる環境をめざし、教室の美化をはかる。
- ・ 日々の清掃活動ではそれぞれが役割を果たし、協力して取り組めるようにする。

(3) 生活の指導計画

- ・ 身だしなみ、言葉遣い、あいさつなど基本的な生活習慣を身につけられるように家庭と協力し規則正しい生活が送れるように支援する。

(4) 家庭との連絡

- ・ 連絡帳、電話連絡などを通して保護者との連携を密にする。